

J-クレジット制度認証委員会 御中

実績確認概要書

平成 30 年 2 月 14 日

審査機関名 株式会社日本スマートエナジー認証機構

1. 排出削減事業計画の概要

排出削減事業名	金属プレス工場における照明設備の更新（水銀灯・蛍光灯→LED）
承認番号	JCDM-PJ1342
排出削減事業者名	株式会社池田製作所
排出削減共同実施事業者名	一般社団法人低炭素投資促進機構
事業実施場所	本社工場、倉庫工場 群馬県太田市西新町 135-3 第二工場、ブランキング工場 群馬県太田市西新町 2-77 第三工場 群馬県太田市西新町 3-3 南工場 群馬県太田市西新町 135-4 新田工場 群馬県太田市新田小金井町 320-26
事業の概要	既存の蛍光灯、水銀灯照明を高効率の LED 照明に更新することで消費電力を削減する。
排出削減量の計画	2012 年度 73 tCO ₂ /年 (事業実施期間合計 73 tCO ₂)
Jクレジット・国内クレジット認証期間	開始日 2012 年 12 月 17 日 終了予定日 2017 年 12 月 16 日
排出削減方法論	方法論番号 006 照明設備の更新

2. 本実績確認の対象期間

2015 年 4 月 1 日～2017 年 12 月 16 日（第 3 回目実績報告）

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	483 tCO ₂ (2015年4月1日 ~ 2017年12月16日)
-------	--

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていること	<p>排出削減量は、承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていることを確認した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)承認済み排出削減事業計画に従い、高効率のLED照明が導入されていることを現地の写真により確認した。 2)本実績報告期間において導入設備が稼働している（新田工場分は、生産の関係で非稼働である）ことを、本実績報告期間における電力使用量計算書、稼働時間モニタリングにより確認した。 3) 事業開始日が承認排出削減事業計画通りであることを事業者計画との突合及び関係者への質問により確認した。 4)その他、本事業に承認排出削減事業計画から重要な変更がないことを確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	<p>排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていることを確認した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)モニタリング方法については、承認排出削減事業計画に従って、稼働時間が集計・算定されていることを確認した。 2)活動量の正確性については、稼働時間が報告期間中に亘り記録責任者の管理のもと、排出削減方法論及び承認排出削減事業計画通り、集計・算定されていることを確認した。 3)排出削減量の算定式及び使用されている排出係数等が、方法論及び承認排出削減事業計画通りであることを確認した。 4) 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量の算定結果をモニタリング結果と突合、方法論の定めた計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実

	<p>施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認した。</p> <p>5)その他 排出削減量の算定において重大な変更はなされていないことを確認した。</p>
算定期間が認証対象期限を超えないこと	<p>本事業は国内クレジット制度からの移行手続きを行ったものであり、移行案件の認証期限は事業開始日である2012年12月17日から5年間を経過した日である2017年12月16日までである。本実績報告書の対象期間は、2015年4月1日～2017年12月16日までであり、算定期間が2017年12月16日を超えないことを確認した。</p>

5. 特記事項

確認した排出削減量（クレジット量）に相当する省エネ量について、原油換算 234.7kl であることを確認した。

以上